

# 第4学年 理科 年間学習計画

## 目標

自然に親しみ、理科の見方・考え方を働きかせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、自然の事物・現象についての問題を科学的に解決するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1)自然の事物・現象についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
- (2)観察、実験などを行い、問題解決の力を養う。
- (3)自然を愛する心情や主体的に問題解決しようとする態度を養う。

学期		年間学習目標
1 学 期	4 1.あたたかくなると(季節と生き物①) 〈身近な動物の活動や植物の成長と環境とのかかわりの理解〉  2.動物のからだのつくりと運動 〈骨や筋肉のつくりとはたらきに着目し、ヒトやほかの動物の体のつくりと運動とのかかわりの理解〉	【知識及び技能】 (1)物質・エネルギー ①空気、水及び金属の性質、電流の働きについての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
	5 3.天気と気温 〈天気と気温の変化、1日の気温の変化の理解〉  4.電流のはたらき 〈電流の大きさや向き、乾電池につないだものようすの理解〉	(2)生命・地球 ①人の体のつくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境との関わり、雨水の行方と地面の様子、気象現象、月や星についての理解を図り、観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
	6 5.雨水のゆくえと地面のようす(自然の中の水のゆくえ①)	【思考力・判断力・表現力等】 (1)物質・エネルギー
	7 ●暑くなると(季節と生き物②) ●夏の星(空を見上げると①) わたしの研究	②空気、水及び金属の性質、電流の働きについて追究する中で、主に既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想する力を養う。
	9 6.月や星の見え方(空を見上げると②) 〈月や星の位置の変化や時間の経過についての理解〉  7.自然のなかの水のすがた	(2)生命・地球 ②人の体のつくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境との関わり、雨水の行方と地面の様子、気象現象、月や星について追究する中で、主に既習の内容や生活経験を基に、根拠のある予想や仮説を発想する力を養う。
	10 ●すずしくなると(季節と生き物③)	【学びに向かう力・人間性等】 (1)物質・エネルギー
	11 8.とじこめた空気と水 〈体積や押し返す力の変化に着目し、空気と水の性質の理解〉 9.物の体積と温度(温度との変化①) 〈空気・水・金属の温度変化に伴う体積の変化の理解〉 10.物のあたたまり方(温度との変化②) 〈金属・水・空気を熱したときの熱の伝わり方、あたたまり方の理解〉	③空気、水及び金属の性質、電流の働きについて追究する中で、主体的に問題解決しようとする態度を養う。 (2)生命・地球 ③人の体のつくりと運動、動物の活動や植物の成長と環境との関わり、雨水の行方と地面の様子、気象現象、月や星について追究する中で、生物を愛護する態度や主体的に問題解決しようとする態度を養う。
2 学 期	1 ●冬の星(空を見上げると③) ●寒くなると(季節と生き物④)	
	2 11.水のすがたと温度(温度との変化③) 〈温度の変化による水の状態の変化の理解〉	
	3 12.生き物の1年をふり返って  1年間をふりかえろう	
3 学 期		理科とSDGs 理科とプログラミング